

地震火山観測研究センター年報：2009 年度版

九州大学大学院理学研究院附属地震火山観測研究センター

<https://doi.org/10.15017/18908>

出版情報：九州大学大学院理学研究院附属地震火山観測研究センター年報. 2009, 2011-01. Institute of Seismology and Volcanology, Faculty of Sciences, Kyushu University

バージョン：

権利関係：

おもなセンター行事

2009年4月16日

センターの平成 21 年度の新メンバーに、池端 慶が研究機関研究員、中溝美加子が技術補佐員として採用されました。

2009年4月20-25日

長崎大学水産学部の長崎丸（842 総トン）を使用し、九州東方の日向灘に 26 台（うち九州大学 11 台）の海底地震計を設置しました。これは、長崎大学、東北大学、東京大学、鹿児島大学との共同研究であり、日向灘における沈み込みの特徴（スラブの形状、応力場など）の解明のため、自然地震観測を行います。設置航海には九大から植平、内田、中元、山下裕、栢橋、糸谷、千藏、宮崎が参加しました。

2009年5月1日

熊本県南部にある日奈久断層系の地震調査のために、八代市赤松地区に臨時地震観測点を新設しました。

（松島・中元・糸谷）

2009年5月27日

島原市で開催された平成 21 年度島原市防災会議において雲仙・普賢岳の活動と現在の状況についての報告を行いました。（松島）

2009年6月1日

大分県由布市庄内に新しい GPS 観測点を設置し、観測を開始しました。（松島、糸谷）

2009年6月12日

平成新山の調査登山を実施しました。

（清水、池端、中元、山下裕、糸谷、千藏、宮崎）

2009年6月19日

雲仙温泉周辺で火山昇華物調査を実施しました。（池端）

2009年6月26日

大分県西部で発生した地震の臨時観測を行いました。

（松本、植平、中元、糸谷、千藏、宮崎）

2009年6月28日、6月30日、7月1日

長崎県大村湾で発生した地震の臨時観測を行いました。

（松本、松島、植平、中元、山下裕、宮崎）

2009年7月1-6日

東京大学地震研究所と共同で北マリアナ諸島・アナタハ火山の火山活動調査を行いました。（松島）

2009年7月7-12日

2009 年 4 月に日向灘に設置した海底地震計を長崎大学水産学部の長崎丸を使用して回収しました。（植平、内田、山下裕、栢橋、糸谷、千藏、宮崎、奥平(B4)、後藤(B4)、高増(B4)）

2009年7月27日-8月6日

東京大学、九州大学、東北大学、千葉大学と共同で、白鳳丸による房総半島沖～伊豆大島海域での地震予知構造探査を行いました。（植平）

2009年8月14-18日

島原半島ジオパークの世界ジオパークネットワーク加盟にむけた現地審査が実施され、学術研究者として清水と松島が同行し主要ジオサイトの説明を行いました。

2009年8月23日

「島原半島ジオパーク」が世界ジオパークに認定されました。世界ジオパークネットワークへの加盟は、「糸魚川」、「洞爺湖有珠山」と共に国内第 1 号です。

2009年8月30日-9月6日

中竜鉾山アレイ設置・越前地震観測点を設置しました。

（松本、松島、中元、山下裕、糸谷、栢橋、千藏、宮崎）

2009年9月14-17日

ひずみ集中帯全国共同 GPS 観測において新潟県上越・中越地方に 5 点の臨時観測点を設置担当し（松島、山下裕）、10 月 27-28 日に撤収しました。（松島、糸谷）

2009年9月27-30日

全国の大学・関連機関との共同で実施する「濃尾地震断層域を中心とする総合観測」プロジェクトにおいて、九州大学は福井県大野市周辺に 5ヶ所の微小地震観測点を設置することになっており、残っていた 4 点の地震観測点を新設しました。（松島、松本、千藏）

2009年10月25日-11月3日

東京大学、九州大学、北海道大学、東北大学、千葉大学、鹿児島大学と共同で、伊豆大島海中において火薬とエアガンによる人工地震を用いた探査を行いました。（植平）

2009年11月8-14日

火山噴火予知計画に基づく桜島火山集中観測の一環として、桜島の水準測量が行われました。（松島、内田）

2009年11月8-14日

ひずみ集中帯総合観測研究の一環として、熊本阿蘇地方に臨時地震観測点を展開しました。（清水、松本、千藏、宮崎）

2009年11月18日

平成新山への調査登山を行いました。防災・報道関係者なども登山に同行しました。

(清水, 松島, 池端, 山下裕, 糸谷, 千藏)

2009年12月7-12日

火山噴火予知計画に基づく桜島火山集中観測の一環として、桜島において反射法地震探査が全国の火山噴火予知研究機関と共同で実施されました。(清水, 栢橋)

2009年12月8-12日

VSATテレメータシステムの改良研究(東京大学地震研究所小諸支所)と、StarBEDとの共同研究に向けたワークショップ(北陸先端科学技術大学院大学)へ参加しました。(植平)

2009年12月11日

ひずみ集中帯総合観測研究の一環として、熊本阿蘇地方にGPS観測点を2ヶ所新設しました(松島・糸谷)

2009年12月26日

京都大学の飯尾能久教授(九大地震火山センター客員教授)によるセミナーがセンター新館において開催され、「内陸地震の発生機構と準備過程」について講演していただきました。

2010年1月22日

「九州大学理学部地球惑星科学科2009年度特別研究発表会」が行われ、千藏と宮崎が以下の発表を行いました。

[研究発表]

千藏ひろみ：九州ひずみ集中域における発震機構解の深さ依存性

宮崎真大：震源域におけるVp/Vsの推定に関する研究

2010年1月25-26日

「九州大学大学院理学府地球惑星科学専攻 2009年度修士論文発表会」が行われ、中元と山下が以下の発表を行いました。

[研究発表]

中元真美：2005年福岡県西方沖地震の震源域周辺における散乱体の推定

山下裕亮：相似地震解析に基づく日向灘及び周辺領域のプレート間カップリングについての研究

2010年2月12日

「九州大学理学府地球惑星科学科専攻・研究中間発表会(修士1年)」が行われ、糸谷と栢橋が以下の発表をおこないました。

[研究発表]

糸谷夏実：雲仙地域における微動H/Vスペクトル比を用いた地盤構造の解析について

栢橋志郎：地震波干渉法を用いた地下構造の推定

2010年3月15日

福岡市博多区に、地震観測点「福岡東平尾観測点(FHH)」を新設し、地下70mに高感度地震計を設置しました。(松本, 松島, 中元)

2010年3月20日

北海道大学の宮村淳一准教授による火山噴火予知と噴火警報についてのセミナーがセンター新館において開催されました。

2010年3月22-25日

宮崎県日南市に、地震観測点「北郷広渡ダム観測点(KGH)」を新設しました。(植平, 内田, 糸谷)

2010年3月25日

「九州大学 地球惑星科学科卒業式」(千藏ひろみ, 宮崎真大)

「九州大学 学位授与式」(修士課程修了：中元真美, 山下裕亮)